



平成28年11月30日
松ヶ崎小学校学校運営協議会
広報委員会

第31回松ヶ崎『子どもフェスティバル』

11月3日(木)、今年も下鴨少年補導委員会松ヶ崎支部主催の『子どもフェスティバル』が開催されました。

この会が開催されるまで、何度も会議をもち、子どもたちに楽しんでもらえるような企画を考えてくださいました。そして、今年の新企画は、「おたのしみ抽選会！」と「金魚 もらえるかも」に決定。

おたのしみ抽選会は、当日午後2時より開始。食券の番号をみて、当たっていれば商品がもらえます。当選番号は、少年補導委員会会長の北川憲一さんに決めていただきました。

「金魚 もらえるかも」は、子ども限定。大切に家で飼うことができる場合のみいただけます。学校運営協議会理事の三宅照男さんが大切に育てられてきた金魚です。金魚すくいもさせてもらい、子どもたちは、自分の欲しい金魚をいただきました。

模擬店は、うどん・キャンディーフィッシング・たこせん・ジュース。

4年生以上の子どもたちは、「キッズスタッフ」として
お手伝いしました。

催しは、ゲームラリー・しめなわ作り・消防コーナー
PTA工作コーナー・下鴨署警察コーナー
フリークライミング・工織大学生さんコーナー

協力：松ヶ崎小学校PTA、松ヶ崎体育振興会、
松ヶ崎社会福祉協議会、
松ヶ崎ネットワーク
松ヶ崎消防分団、松寿会、
民生児童委員会
下鴨中地生連、
ボーアスカウト京都82団
松ヶ崎おやじの会、下鴨警察署、
左京消防署、松ヶ崎シャークス、
工織大佐々木ゼミ



午前11時～午後2時まで。この日は、寒かったので、あたたかいおうどんが人気でした。おだしのいいにおい。天かすとおねぎをたっぷり入れて、とうがらしさはお好みで、おいしくいただきました。

「大切に育ててね。」赤や黒、柄のあるもの・・・。
子どもたちは、お家の方からの許しを得て、金魚すくいを。元気に育っているでしょうか。大きく育つといいですね。



4年生のキッズスタッフが積極的にお手伝いをしました。ジュースを種類ごとにならべたり、ゲームの説明をしたり、たこせんを作るお手伝いをしたり・・・。地域の方からも誉めていただきました。

前日に、準備をしていただき、しめなわづくりを教えていただきました。初めて参加する子どもたちも、来年もつくろうと意欲的。たくさんのご準備ありがとうございました。

『里山ウォークラリー』

【当日の予定】

9：15：受付開始
9：45：地元の猟師さんからのお話
10：05：下鴨警察署からの安全注意事項
10：15：山歩き出発
　　グループに分かれて
　　ワークショップ（工織大学生さん）
11：15頃 焼き芋（甘い安寧芋）
12：00頃 解散



家庭科室では、PTA本部の方がおいもをふかしてくださいました。また、おやじの会の方は、炭を熾して、おいもを焼いてくださいました。

11月26日（土）よいお天気の中、PTA主催の「里山ウォークラリー」が開催されました。

今年は、地元の猟師さんをお招きし、京都市内の自然や身近な野生動物のお話を聞きました。そして、実際に山歩きをして、自然の大切さや面白さを体感しました。

おやじの会の方々、PTA役員のみなさん、下鴨警察署、北山交番の警察官の方、京都工芸繊維大学の学生さんの皆さん…早くからご準備いただきありがとうございました。

【地元の猟師さんからのお話】

お話をいただいた猟師さんは、同志社大学大学院総合政策科学研究科 兵田大和（ひょうだひろかず）さんです。

狩猟が行われなくなったために、シカが増え、宝ヶ池の山林や農地が、被害にあっていることを、クイズを交えながら分かりやすくお話ししてくださいました。シカが食べた後では、昔の森の状態にはもう戻らないとのこと。また、農業だけというなら、毎年200億円の被害が出ているそうです。トラクターでは2000台分になると。生態系のピラミッドを崩すことなく、バランスが保たれるようにしなければなりません。わなの種類も見せていただき、実際にどうして掛るのかをやってみせてくださいました。イノシシやシカは危険であるため、決して近づかないこと、また、わなやおりにも近づかないこと等を教えていただきました。

シカの肉は、滋養強壮によいそうで、角やしっぽ、蹄、アキレス腱は漢方になるのだそうです。また、日本では、今よく食べているお肉は、100年前から食べるようになったとのことで、それ以前は、ニワトリ＝柏（かしわ）、イノシシ＝牡丹（ぼたん）、シカ＝紅葉（もみじ）ウマ＝桜（さくら）ウサギ＝月夜（げつよ）を食べていたそうです。冬を乗り切るために、ぼたん鍋、クマ鍋、うさぎ汁、もみじ鍋を食べていたとか。



【山歩き】

5グループに分かれて、山歩きをしました。

学校の裏山から出発～法の山（松ヶ崎東山）山頂～白雲神社付近に下山～小学校グラウンド



アカマツも生えているということで、マツタケ探しもしました。残念ながら、ありませんでした。

猟師さんからは、動物の被害の話を聞いていただけたり、「けもの道」を教えてもらったりしました。

尾根沿いでは、京都工芸繊維大学の学生さんのクイズもありました。

「御所はどこでしょう？」



【ワークショップ】

学校に帰ってくるや、焼き芋を。甘い安寧芋をいただきました。

そして、ランチルームでは、学生さんが準備してくださっていた材料を使って小物を作りました。

オリジナルのすてきな作品ができあがりました。